



クラスの様子【10月号】



ひよこ・りすぐみ 今月の目標

『秋の季節を感じ、戸外活動を楽しむ』

水遊びも終わりを迎え、季節は秋へと移り変わってきました。9月には、2人のお友だちがひよこ組に仲間入りし、りす組が14人、ひよこ組が7人の全員で21人となりました。新しいお友だちも増え、少しずつ一緒に過ごすことも慣れていき、笑顔で遊ぶ姿も見られるようになってきました。戸外活動では、お散歩に出かけ、出かける前には、どこへ行くのか写真を見たり、一緒に手をつなぐお友だちを探したりなど、一人ひとりが自分で決めることを大切にしています。お散歩に出かけると、「バッタおるかな」と探したり、「おはな！」見つけた草花を嬉しそうに教えてくれたりと、自然に興味を持つ姿がたくさん見られてきました。また、友達と手をつないで歩くことで、遊びの中でも友達の名前を呼んだりするなど、関わりを楽しむ姿が見られるようになってきました。これからも、友だちとの関わりを深められるよう見守っていき、みんなで元気いっぱい過ごしていきたいと思っています。(森川)



うさぎぐみ 今月の目標

『秋の自然に触れながら、身体を動かすことを楽しむ』

少しずつ暑さが和らぎ、朝夕には涼しい風が感じられるようになってきました。夏の暑い時期には室内で過ごすことも多くありましたが、過ごしやすい気候になり、子どもたちも戸外でのびのびと遊べる機会が増えてきました。お散歩では、カマキリやバッタを見つけると、「いた！」と嬉しそうに知らせてくれたり、じっと観察したりする姿が見られました。大きなカマキリを捕まえている友だちの姿を見て、「触ってみたい！」と興味を持ち、少しドキドキしながら触れてみようとする子もいました。また、道端に落ちている落ち葉やどんぐりを見つけると手に取って触ったり、拾って集めたりする姿も見られ、身近な自然に興味を持つようになってきました。雨の日には、リトミックを楽しみ、音楽に合わせて身体を動かしたり、保育者や友だちと一緒に動いたり踊ったりして遊びました。また、お花紙を使った遊びでは、指先を使ってちぎることを楽しみました。ちぎったお花紙を集めて風のように吹かせると、ひらひらと舞う様子を見て「わあ！」と嬉しそうにしたり、何度も集めて繰り返し楽しんだりする姿が見られました。これからも、子ども達の「見てみたい」「触ってみたい」「やってみよう」という気持ちを大切にしながら、散歩や室内での遊びを通して、秋ならではの自然や遊びを楽しんでいきたいと思っています。(宮元)



以上児 今月の目標

『運動遊びに興味、関心を持ち、戸外でのびのびと身体を動かすことを楽しむ』

9月に入り夏の暑さも少しずつやわらいでいき、過ごしやすい気温の日も増え、戸外で思い切り身体を動かすこともできるようになってきました。フラフープや縄跳びに挑戦したり、登ったりくぐったりと全身を使って遊ぶことで、できることも増えてきました。10月には運動会もあるので、それぞれの年齢ならではの発達や成長を感じてもらえればと思います。また、台風の影響で雨の日も続き、室内での活動では、ぬりえや工作にも積極的に取り組み、ぬりえでは『ぬりえめいじん』のスタンプカードを作り、はみ出さず、最後までしっかり塗ることができるよう意識する姿も見られるようになってきました。工作も様々な廃材を使って自分なりに考え、作るようになり、保育士の姿を見て真似をし、カラーポリ袋で服も作る子も増えてきました。その姿から、生活発表会に向けて、年長児は自分の衣装作りに参加できるよう考えています。年長児はお泊まり保育に向けてお友だちとグループ名や夜ご飯話し合ったり、朝食を自分で考えて決めたりと期待を持てるよう、準備を進めています。おうちのひとりと離れてのお泊まりに少し不安な気持ちもあると思いますが、お友だちや先生と楽しく過ごせたらと思います。(平塚)

